

ハゼ釣り

2020年11月23日(月) - 鮫川 -

例年秋になるとハゼの天ぷらが食べたくなって、近くの鮫川にハゼ釣りに行きます。今年は4回も出動。というのも今年ハゼのサイズが小さく、10月は唐揚げサイズのみ。ということで11月に入ってからも2度ほど行ってきました。

ヘラブナでお世話になっている方が、ハゼを食べたいとのことなので、3連休の3日目、11月23日に行ってみることにしました。何時もなら、午後からのんびりと出動ですが、今回は数を稼ぎたいので朝一からポイントに向かいます。いつものように釣具屋で青イソメを購入、300円分ではなく500円と気合十分！！

例年は国道6号線の下流左岸で釣ることが多いのですが、今年は下流は今一。6号線上流側の河川敷(パークゴルフ場)の方が良いので、今回も上流に入ってみました。河川敷に到着すると、予想していたよりもはるかに風が強く、椅子やクーラーボックスも転がるほどの爆風！！釣りにくい中、とりあえず竿を一本出してみます。タックルは、7ftのポートシーバスロッドにスピニングリール2500番、ラインはPEの0.8号。中通しオモリ5号に2本針をセット。何時ものように20mほどキャストして待ちますが当たりがありません。方向を変えて30分ほどやってみるも全くダメ。さすがに時期が遅い？下流の深場に移動した可能性もあるので、思い切って移動してみることに。ここで、声をかけていたAさんに釣れないとラインで連絡。さすがにこの状況でお誘いするのは気の毒。

下流の護岸に到着すると、堤防の階段から下流側で3人が釣りをしていたので、その手前に入ることに。すると、Aさんからこちらに向かっているとの連絡・・・この時点では申し訳ない気分。

こちらもどうせ釣れないだろうと思っていると、下流側のおじさんが何やら釣れたので見に行くとハゼとのこと。しかも、昨日は尺山釣れたとの情報。気を取り直し、釣り座に戻って竿を上げるとハゼが付いている?! 俄然やる気が出てきました。竿を2本出し、置き竿にして適当に上げると高確率でハゼが食ってきます。ここでAさん到着。ハゼ釣りは初めてとのことですが、イソメを付けたチョイ投げはお手の物? 同じように置き竿釣法でポツリポツリ釣れます。爆風で釣りにくい中ですが、普段釣果に恵まれないAさん。楽しんで頂いているようです。さて、釣りを続けると、何となく分かってきた傾向としては、遠投するよりも手前の駆け上がりの方が良い感じ。ここを集中的に狙い、誘った後に間を入れて積極的に釣っていくと、結構ペースが上がってきました。肝心の型は半分は天ぷらになりそうなサイズ。餌がなくなるまで頑張り私は60尾。ハゼ釣り初めてのAさんも20尾をゲット。やはり置き竿で放置だと数は伸びないのかもしれない。鮫川のハゼは何故か食わせの駆け引きが必要です。ことしは今回で終了。来年も天ぷらが食べたくなったら出動です。



今年のハゼは小ぶりです



セイゴやクロダイ、ヘダイの稚魚が食ってきます。もちろんリリースですが、針を飲まれると残念なことに



ハゼの天ぷらは最高!

[鮫川のポイントはこちら](#) (河口付近は釣り禁止区域なので注意)